

令和2年7月30日
山鳥坂ダム工事事務所

自然由来の重金属等（フッ素・ヒ素）の検出について

～ 基準値超過箇所の追加 ～

1. 本事務所発注の「見の越トンネル工事」の掘削土砂と搬出先の下敷水残土処理場の盛土を調査したところ、一部から基準値を超える重金属等（フッ素・ヒ素）を確認したことを7月1日に公表しました。
2. 掘削土砂を搬出していた下敷水残土処理場以外の場所でも、先般の公表後に調査していましたが、一部から基準値を越える重金属等（フッ素・ヒ素）を確認しましたので、お知らせします。（分析結果は別紙参照）
3. 今回お知らせする搬出箇所のうち、道路として供用中の2箇所については、既に影響の無い箇所へ搬出済みであり、通行に支障はありません。その他の10箇所のうち、基準値を超過した箇所では、ブルーシート被覆による雨水の浸透を抑制するための応急対策を7月22日に完了しています。
4. 今後、愛媛県環境部局の指導を踏まえ、基準値を超過した盛土や周辺の水質の調査及び盛土の処理等について適切に対応してまいります。また、今後具体的な処理方法等が決まり次第、お知らせいたします。
5. なお、今後の調査において、対策必要箇所等の新たな情報が確認されましたら、当事務所ホームページに掲載するとともに、適切に対応してまいります。

問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 山鳥坂ダム工事事務所

◎副所長 矢野 慎二 (ヤノ シンジ) (内線：204)

工務課長 新川 和之 (シカワ カズキ) (内線：311)

電話 (0893) 34-3000 (代表)

◎：主な問い合わせ先

<分析結果>

- トンネル掘削土砂を搬出した箇所での土壌分析結果（7月29日時点）：
 （7月6日調査開始、7月9日以降順次結果確認）
- フッ素：最大 1.5 mg/l（基準値 0.8 mg/l以下）（※1）
 ヒ素：最大 0.011mg/l（基準値 0.01mg/l以下）（※1）

※その他の物質は、基準値以下

（※1）トンネル掘削土砂を搬出した箇所において「土壌汚染対策法のガイドライン」に基づく方法で採取し、「土壌汚染対策法」に基づく方法で分析した結果

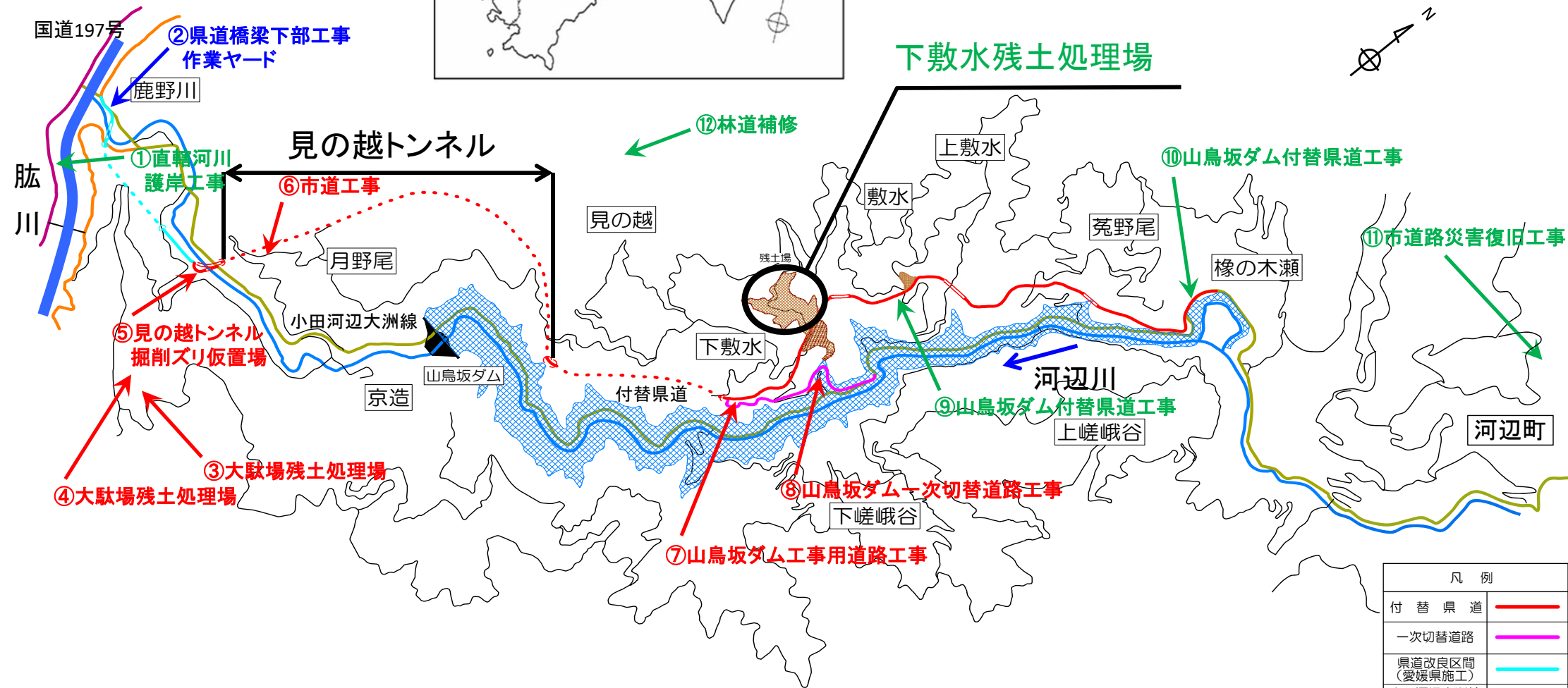
箇所	運搬箇所	搬出量 (m3)	盛土の目的	土壌分析結果	対策状況	調査状況の凡例	
①	大和地区	189	直轄河川護岸工事 河川護岸の捨石	土壌調査中	・土壌調査中	調査中	
②	下鹿野川地区	288	県道工事 橋梁下部工作業ヤード	基準値以下	・基準以下のため対策不要	基準値 超過	
③	大駄場地区残土処理場①	518	山鳥坂ダム 残土処理場	フッ素：0.95mg/l ヒ素：0.011mg/l	・ブルーシート被覆による応急対策済	基準値 以下	
④	大駄場地区残土処理場②	675	山鳥坂ダム 残土処理場	フッ素：1.3mg/l	・ブルーシート被覆による応急対策済		
⑤	見の越トンネル	160	山鳥坂ダム付替県道工事 掘削ズリ仮置場	フッ素：1.4mg/l	・ブルーシート被覆による応急対策済		
⑥	月野尾地区	56	市道工事 道路改良路床盛土	フッ素：0.9mg/l	・飛散防止対策として⑤に移動済		
⑦	下敷水地区②	270	山鳥坂ダム工事用道路工事 仮設進入路盛土	フッ素：1.0mg/l	・ブルーシート等被覆による応急対策済		
⑧	下敷水地区①	153	山鳥坂ダム一次切替道路工事 路床盛土	フッ素：1.0mg/l	・ブルーシート被覆による応急対策済		
⑨	敷水地区	414	山鳥坂ダム付替県道工事 補強土壁盛土	フッ素：1.5mg/l	・ブルーシート被覆による応急対策済		
⑩	椽の木瀬地区	5,063	山鳥坂ダム付替県道工事 路体盛土	土壌調査中	・土壌調査中 ・ブルーシート被覆による応急対策済		
⑪	植松地区	999	市道路災害復旧工事 法面復旧盛土	土壌調査中	・土壌調査中		
⑫	見の越地区	12	林道補修 砂利道補足材	土壌調査中	・飛散防止対策として⑤に移動済		
合計		8,797		※基準値 ・フッ素：0.8mg/l ・ヒ素：0.001mg/l			



赤字: 基準値超過の箇所
 青字: 基準値以下の箇所
 緑字: 調査中の箇所



下敷水残土処理場



凡例	
付替県道	— (Red line)
一次切替道路	— (Magenta line)
県道改良区間 (愛媛県施工)	— (Cyan line)
小田河辺大洲線 (現県道)	— (Yellow-green line)
その他県道	— (Orange line)
その他市道 ・林道	— (Black line)
国道197号	— (Purple line)
ダム管理区域 (ダム大端標高)	■ (Blue hatched area)

※一般に供用されている⑥市道、⑫林道については、既に⑤見の越トンネル掘削ズリ仮置き場に移動済み。
 ※現時点で⑥、⑫以外の搬出箇所は工事現場内で未供用のため、道路の通行止めは予定していません。